

政務活動実施報告書

令和7年4月30日

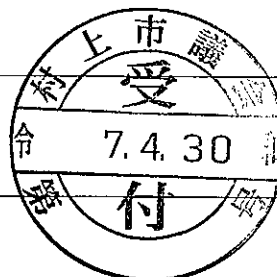
村上市議会議員 三田 敏秋 様

議員名 野村 美佐子



私は、下記のとおり政務活動を終了しましたので報告します。

用 務 名	先進地視察研修 ①議会改革について、②移住・定住促進施策について ③新規就農者支援について、④議会改革・議員のなり手確保について
実 施 日 時	令和6年10月28日（月） 午後 1時30分 ～ 午後 3時30分 令和6年10月29日（火） 午前 10時00分 ～ 午後 12時00分 令和6年10月29日（火） 午後 2時00分 ～ 午後 4時00分 令和6年10月30日（水） 午前 10時00分 ～ 午後 12時00分
用 務 先	①長野県飯綱町、②長野県須坂市 ③長野県東御市、④地域政策塾21（長野県飯綱町）
参 加 議 員 名	※同行議員がある場合記入すること。 新緑会：菅井晋一、上村正朗、富樫光七 無会派：野村美佐子、姫路 敏
全体参加者数	※同行議員がある場合記入すること。 5 名
概要及び所見	※記載欄が不足する場合は別葉に記載すること。 別紙のとおり
備 考	



1、長野県飯綱町 1 日目「①議会改革について」

3 日目「④議会改革、議員のなり手確保について」

飯綱町は合併を機に、調整の問題が発覚し、町長のやり方と議会が町長の容認機関になっており、チェック機能が果たせていないことが市民の大きな怒りを呼んだことから、議会条例づくり、市民参加の市政づくりに取り組んだ。

元議長の寺島渉氏から、直接議会改革を進めた経緯などをお聞きし、具体的な市民参加の議会の制度なども知り、大変勉強になりました。

と同時に、村上市の市民や議員、職員のみなさんにも、ぜひ聞いてほしい内容だと感じ、寺島さんの講演会など企画できたらと思った。

(3月20日に「議会改革フォーラム」開催できた)

2、長野県須坂市 2 日目「②移住・定住促進施策について」

まず驚いたのは、担当者の意欲と移住対象者に合わせた取り組みです。

担当者はたった二人なのですが、毎月 1 回東京で予約制の移住相談会を行い、毎回定員の 4 人は相談に来ている。移住に興味ある人にまず、就職先を検討してもらうため、町内の約 30 社に協力してもらい「紹介パンフ」を作成、希望あればすぐに面接できる。仕事が決まれば移住もスムーズに進む。

就職希望があれば、土日でも案内しコンタクトをとるなど、担当の職員は土日や夜間も相手に合わせて対応している。休日出勤は大変だが、平日に代休を取り、大変だがやりがいがあるとの話には本当に感動した。

長野県は果樹栽培が盛んで、東京圏にも近いので、移住に有利な面はあるものの、相手の目線に合わせた、施策、準備が重要だとつくづく感じた。

村上市に不足しているのはそのことかと感じた。

3、長野県東御市 2 日目「③新規就農者支援」

やはり、新規就農はハードルが高いと感じた。町がつくって用意した就農施設や寮は、少し人里離れた所で、来る人が減っている。しかし、農家に直接、農業を教わる「里親研修生制度」は農家には手伝いの人手となり、研修生は実地で農業研修ができるので喜ばれている。

やはり、果樹園やワインづくりなどが新規就農者には人気のようだ。

村上市では、暮らせる農業が課題だと思うが、有機農法など若い人に関心の高いもの、新たな加工品やいちごなど可能性のあるものもある。

村上市にあった新規就農を広げる施策や方向を見つけたいと思う。